

客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料

【GPAについて】

学習効果を客観的に判断する指標として GPA (Grade Point Average) を導入し、成績分布状況を把握し、適切に実施している。

各学期の取得すべき科目得点は、90 点以上を S、80 点以上を A、70 点以上を B、60 点以上を C、59 点以下を D として評価する。

各成績に対する GP (Grade Point) は次のとおり。

S=4、A=3、B=2、C=1、D=0

また GPA 算出の計算式は次のとおり。

$$\text{GPA} = (\text{単位数} \times \text{GP}) \text{ の和} \div \text{履修単位数}$$

学期ごとに、学年ごとに GPA 分布表を集計して学生・保護者に送付する。学生にとっては自分の学習成果を把握し主体的な学習への動機づけとするために、教員にとっては学生指導の客観的指標とするために GPA を活用している。

合格区分	評価	評点	GP
合格	S	100~90点	4
	A	89~80点	3
	B	79~70点	2
	C	69~60点	1
不合格	D	59~0点	0